


**身近な材を通して  
人とつながりをもつ**  
～砂や土と遊ぶ活動を通して～

**I 研究テーマについて**

- ▶ 内容 (6)
- ▶ 「自然や物をつかったあそび」を中心に



**II 研究内容**

横浜市の研究主題  
**「学びをつなぐ」**  
生活科・総合的な学習の時間  
～『生きて働く知識』を明らかにしながら～

▶ **3つの「つなぐ」**

- ▶ (1)実社会・実生活と「つなぐ」
- ▶ (2)一人ひとりの学びを「つなぐ」
- ▶ (3)授業と授業、単元と単元を「つなぐ」

**市研の研究内容**  
2つの柱に沿って市の研究主題に迫る  
(資料1)


- ▶ 1 単元構想
- ▶ (1)材の吟味
- ▶ (2)単元で育てたい資質・能力の分析・明確化
- ▶ (3)課題の設定及び子どもの思いや願い・思考に沿った単元の展開
- ▶ 2 授業づくり
- ▶ (1)前時までの子どもの見取りに基づく期待する姿の設定
- ▶ (2)期待する姿に向けた教師の手立ての明確化

**横浜市立さが丘小学校**

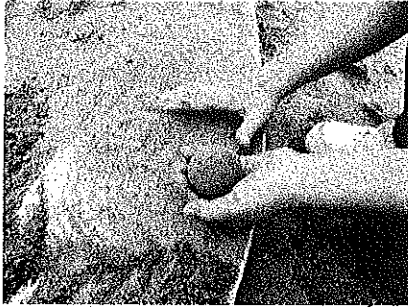


本年度 創立50周年

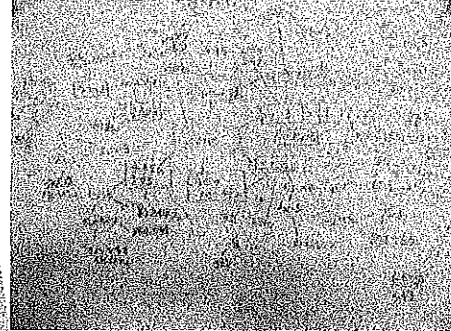
**1年3組の子どもたち**



## どろだんご 楽しそう♪



## ウェビングをしてみた



## 「砂や土」という材について

- ▶ ○園からの接続期の児童には親しみやすく、全身で楽しむことができる。
- ▶ ○身近にあり、繰り返しかかわることができる。

## 「砂や土」という材について

- ▶ <アンケートより(27名中)>
- ▶ ●園で砂や土で遊んだことがある …24名
- ▶ ●今までどんな遊びをしたことがあるか
  - ▶ やま(多数) 山に穴を開ける
  - ▶ 道具を使って遊ぶ(多数) 絵を描く
  - ▶ 川をつくる 迷路の道 落としあな
  - ▶ 秘密基地 おだんご
- ▶ ●園でどろだんごを作ったことがない …10名
- ▶ イメージは「気持ち悪い」「汚い感じがする」と否定的

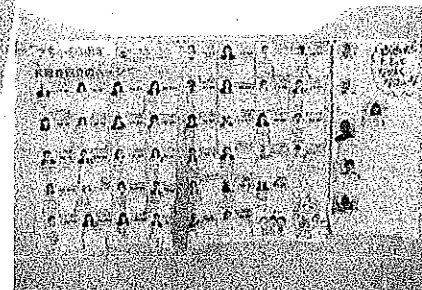
## 学びをつなぐ 人とつながる (3頁)

Y先生に、おだんごの作り方を教えてもらったよ。




校長先生から、砂場を使う許可をいただいたよ。

## 学校の先生たちに インタビュー

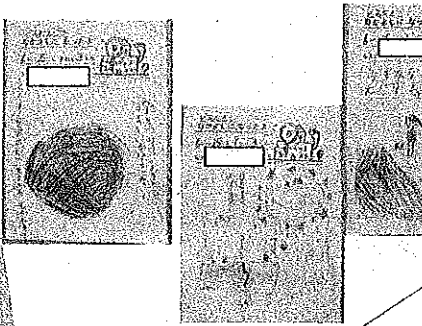


**ふりかえりカード (4頁)**




1年生なので、  
教師が聞きながら  
言葉を記入する  
ことも有効


**気づきをつなぐと、  
子どもたちがつながる。**



**内容 (6)  
自然の不思議さへの気づき (4・6頁)**



本当の川みたい  
になっている。



砂よりも、土の方が  
固まって、運びやす  
いな。

**どろどろのつちが  
てぶくろになったよ。**



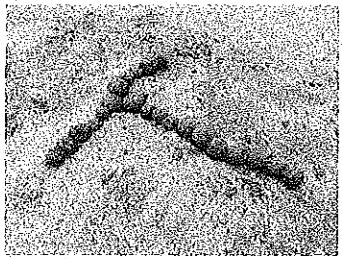
土だけど、とろとろしている。  
水をたくさん入れると、土は変身する。

**おおきなだんごをつくったよ。**

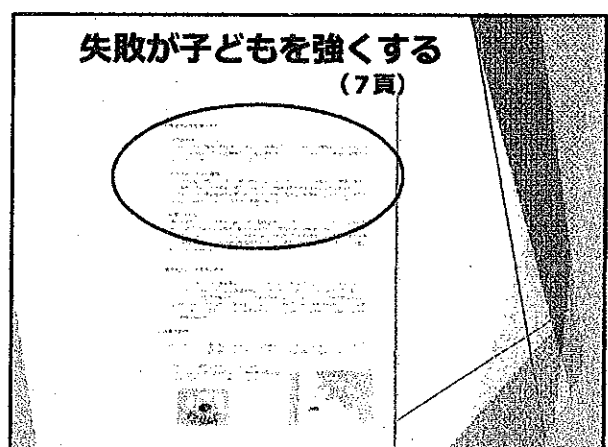
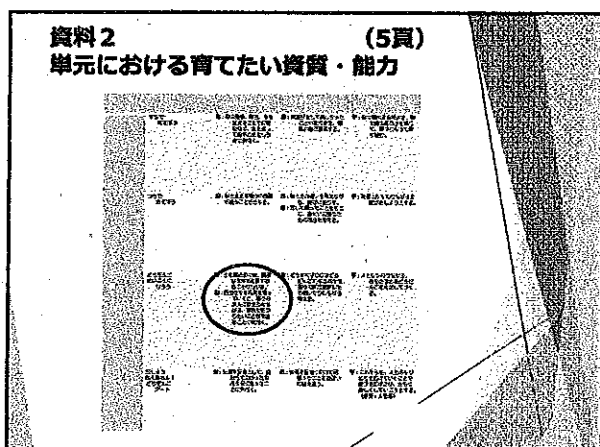
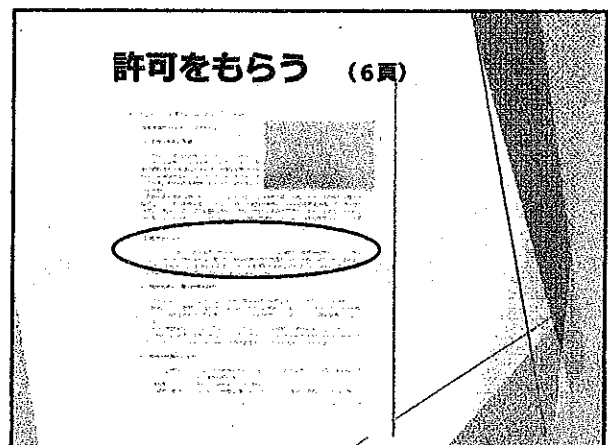
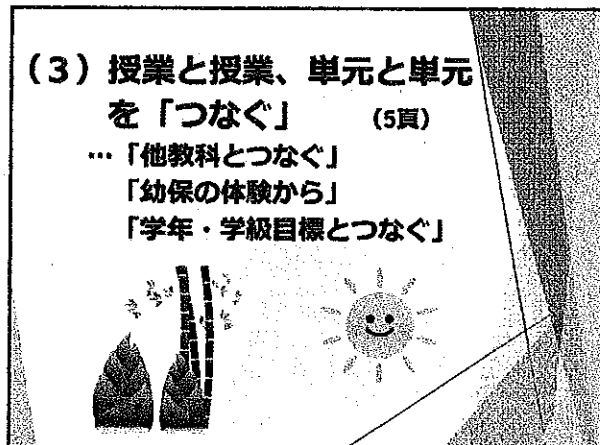
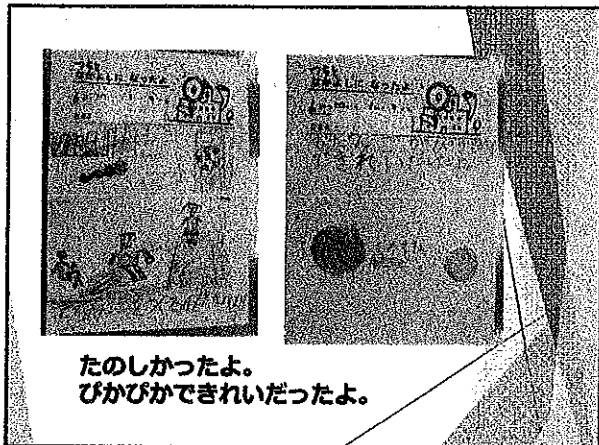


持てないくらい重い！

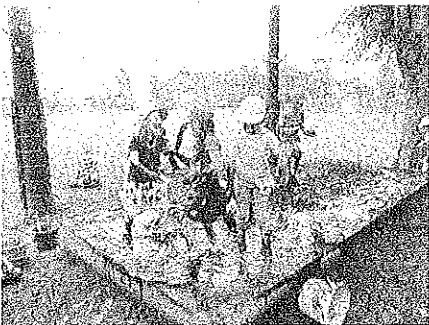
**どろだんごをならべたら  
「T」ができたよ。**



だんごで字や絵もかけるんだ。



どろどろです。



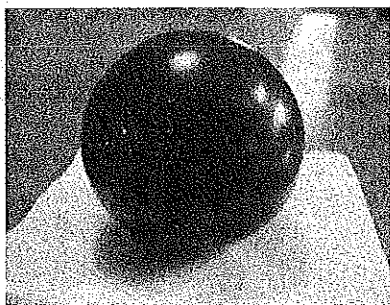
どろだんごを、名前の書いた紙の上に置いたよ。



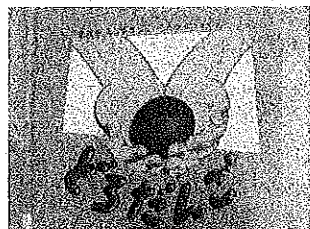
資料2  
活動の流れ  
2頁～

しかし、この後・・・

理想のだんご



ししょうのだんごは、  
まんまるだ！



図書  
の活用



きなこすなをつかうと、  
うまいく。





